

「対照言語学」シンポジウム ―日本語とX語の対照―

Symposium on Contrastive Linguistics: Japanese and other languages (17, July, 2010)

2010年7月17日(土)

参加者募集中(会場の余裕がありますので、当日会場にお越しください)

日韓対照研究、日英対照研究など、日本語と外国語を対照する研究のシンポジウムです。どの言語のどの部分を対照しているのか、対照を通して何がわかるのか、対照の方法論はどのようなものか・それは妥当なのか、対照の結果を言語習得や教育にどう生かせるのか。このシンポジウムでは、対照研究の研究を通して上のような疑問についてみんなで勉強したいと思っています。

日時: 2010年7月17日土曜日, 10時~17時半

場所: 麗澤大学柏キャンパス, プラザ棟大ホール, 及び104教室

<http://rock.reitaku-u.ac.jp/link/traffic.html>

常磐線・千代田線の南柏駅下車バス5分または徒歩20分。南柏駅で、東口1階のバス乗り場、1番乗り場より東武バスに乗り(1番乗り場であれば、行先はどこでもよい:10分に一本の割合であります)、「麗澤大学前」で下車。(約5分,160円,SUICAで支払いできます)。徒歩の場合は15-20分かかります。Yahoo路線情報<http://transit.map.yahoo.co.jp/>(目的地を「南柏」にして検索してください)

参加費: 参加費は無料です。

発表者の方・参加者の方へ

・シンポジウムの開始を10時に予定しております。終了するのは17時半頃です。遠距離の方はご注意ください。また、金曜夜・土曜夜の早めに宿泊施設の予約をおすすめします。18時過ぎより、懇親会を予定しております。

・シンポジウムの会場は、麗澤大学なのですが、「プラザ棟」という大学本棟とは異なる建物です。プラザ棟は、社会人向けのオープンカレッジが開催される場所(生涯教育プラザ)です。17日土曜日もプラザ棟の他の教室では、社会人向けの講座が開催される予定です。<http://rock.reitaku-u.ac.jp/link/traffic.html>

主催

麗澤大学言語研究センター(Linguistic Research Center, Reitaku University)

<http://r-linc.org/index.html>

すべての問い合わせ:

麗澤大学外国語学部 野瀬昌彦 (Masahiko Nose, Faculty of Foreign Studies, Reitaku University)

mnose@reitaku.jp

<http://contrastiveling.pbworks.com/>

お昼ご飯・ランチを食べる場所:

柏キャンパスの近くにコンビニエンスストア(大学前, 学園の門前), キャンパスプラザのレストラン(学園内), 中華レストラン(学園の門前)があります(土曜日は学食は開いていません)。また, 徒歩5分の圏内にスーパーマーケット, ファミリーレストランがあります。

「対照言語学」シンポジウム —日本語とX語の対照— プログラム

Symposium on Contrastive Linguistics: Japanese and other languages (17, July, 2010)

2010年7月17日（土曜日）

9.30-10.00. 受付, 生涯教育プラザ棟1階, 大ホールに集合

10.00-10.10 開会のあいさつ

10.10-10.30 自己紹介, 発表のPR (各自1分くらい)

午前のセッション: 10:35-11:05, 11:10-11:40, 11:45-12:15

プラザホール: 司会 小林雄一郎 (大阪大・学振)	104教室: 司会 阪上辰也 (名古屋大)
1 野瀬昌彦 (麗澤大) 時間表現に関する対照言語学的研究: 日本語と英語, ハンガリー語, トクピシン	4 笹原健 (麗澤大) 日本語における英語要素, 上ソルブ語におけるドイツ語要素
2 今村泰也 (麗澤大) 日本語から見たヒンディー語の関係節—いわゆる「外の関係」を中心に—	5 スバチェワ・インナ, 田川拓海 (筑波大) 日本語とロシア語の結果構文に対する形態統語論的分析
3 山口和彦 (札幌医科大) 可能構文の多様性—対照言語学から類型論へ	6 Ryan Spring (東北大) 英語学習者の移動表現のフレーム化に関する第二言語習得研究: 日本語・中国語母語話者を対象に

12.15-13.30 ランチ

午後1のセッション: 13:30-14:00, 14:05-14:35, 14:40-15:10

プラザホール: 司会 山口和彦 (札幌医科大)	104教室: 司会 金丸敏幸 (京都大)
7 小林雄一郎 (大阪大・学振) コンパラブル・コーパスを用いた英作文と日本語作文の使用語彙に関する対照研究	10 朱虹 (東北大) 日本人学習者による中国語声調の習得の研究—第2声と第3声の習得を中心に—
8 新實葉子 (名古屋大) 日本語の「〇〇中」と対応する英語の「前置詞+名詞句」表現~日英パラレルコーパスを用いた分析~	11 阪上・アックシュ・ダリヤ (チャナッカレ・オンセキズ・マルト大) 外国語としての日本語の習得研究—トルコ人日本語学習者の場合—
9 王燦娟 (九州大) 日中同形語「工作」の異同に関する一考察	12 張鵬 (東北大) 中国人日本語学習者による有対自他動詞の習得過程の研究

15:10-15:30 コーヒーブレイク

午後2のセッション: 15:30-16:00, 16:05-16:35, 16:40-17:10

プラザホール: 司会 笹原健	104教室: 司会 田川拓海 (筑波大)
13 金廷珉 (松山大) 韓国語の「-tanun」構文の文末機能—日本語との対照を通して—	16 主濱祐二 (鶴岡高専・名古屋大) 付加疑問表現の意味論的・語用論的制約—日英語の比較を通して—
14 高橋奈津美 (京都大・学振) 空間相対名詞の意味論・統語論的特徴—日本語と韓国語の対照	17 河原清志 (立教大) 通訳翻訳学による日本語と英語の対照—等価概念をめぐって—
15 高嶋由布子 (京都市立芸術大)・梶丸岳 (京都市立大・学振) 味の対照言語調査—中国語、パイ語、日本語と食文化	18 阪上辰也 (名古屋大) 統計ソフトRの入門講座

17:15-17:30 閉会 (18時半から南柏駅前で懇親会)